

10・11・12
月

一人ひとりに合った環境の中で、身の回りのことややってみ
たいことに意欲的に向き合って、自分の世界を広げていく。



11月は、季節の自然物との
出会いが印象的でした！

園長：春や夏とはちがう自然の中で、美しい
ものにたくさん触れましたね。



公園でも、たくさん葉っぱで遊んだね♪
ベンチでお店屋さんごっこのようにして、葉っぱをおま
まごとに使う姿も。



りなちゃんとのちゃん、枝で木片を切っている
ような仕草をしています。こうして、自然物を何
かに見立てて、「ごっこ」のような遊びを繰り広
げていく様子に、成長を感じた瞬間でした。



園長：身の回りの環境が変わっていくことも新しい遊び
を引き出してくれたようです。



葉っぱ遊びが楽しそうだったので、
テラスに持ち帰ってみました。



葉っぱを集めていたら、そのバケツの中
に小さなアリを見つけたはるきくん。

園長：こんなところにも小さな
生命がありました。



そんな遊びの中から、また新しい遊びが生まれてきました。

そのアリを観察していたら、テラスの床板
の溝に入っていってしまいました。
アリさんは～？と覗いてみるけれど、暗く
て見えない…。

そこで、ライトを渡してみると・・・見えた見えた！
そのうち、いろんなところをライトで照らしてみる遊びも
始まり、また、テラスの上部についた照明にも気付いて、
「きれい」。ひとつの発見がまた新たな発見を生んでいき
ます。

